

平成26年度予算の内容

①【ビルド編】

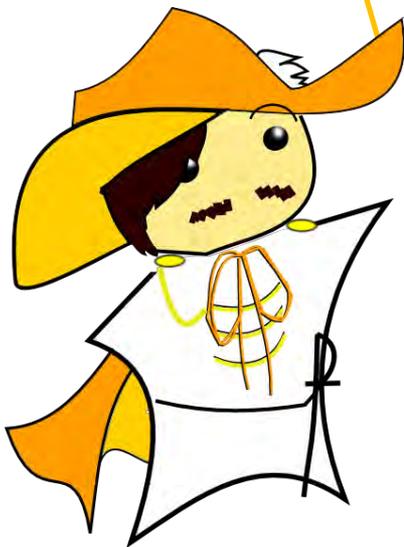
平成26年度予算が3月議会で可決されたよ。予算の中にはさまざまなビルド&スクラップが盛り込まれているんだ！！



どんな内容があるのかな？



まずはビルドをいくつか紹介！！
「今」必要なサービスの充実と、
「将来」の活力あるまちの推進のため、
様々な事業が盛り込まれているんだ。



「今」



福祉の充実



教育の振興

などなど・・・

「将来」



道路、駅前広
場等の整備

待機児童の解消には、26年度も力を入れている。

25年度に整備した待機児童保育室
『あゆみ』と『のぞみ』がいよいよオープン！
(運営経費1.2億円/年 定員:あゆみ90人 のぞみ20人)



それと、私立保育園を新しく建てるのに
補助金を出すんだ。(1.5億円 定員90人 H27.4オープン予定)

子育て世代の働きやすい環境
づくりが進んでいくね。



「今」必要なサービスの充実

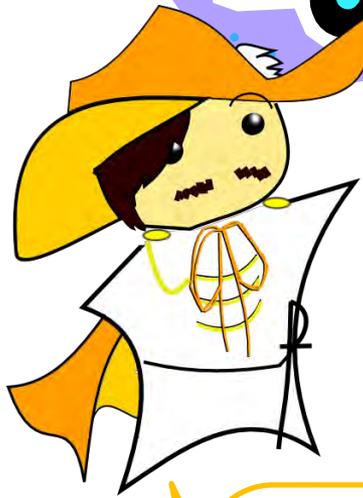


救急医療体制も充実させる。

茨木市って、
市内病院への搬送率が
高くないのよね・・・

そう、だから、受け入れ件数に応じて
補助金を病院に支払うことで、
市内搬送率の向上が図られるんだ。

(1.9億円) (市内搬送率39.5%→50%)



「今」必要なサービスの充実



「いきいき交流広場」モデル事業
を実施する。(855万円)

老人クラブや地区福祉委員会など



地域の団体が運営して、
高齢者が集える場所を
作るんだってね。



そう、高齢者が気軽に集まって、
交流・教養・娯楽などを楽しめる場ができるし...
あと、家にこもりがちなのひとり暮らしの高齢者の積
極的な受け入れも支援するんだ。

「今」必要なサービスの充実

防災体制も強化する。(5.7億円)

例えば、屋外拡声器付きの防災無線が指定避難所や山地部の39ヶ所に設置(1.4億円)されるんだ。



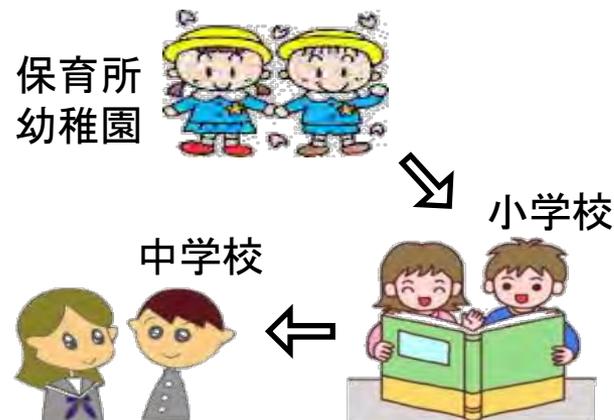
避難勧告なんかを伝えるスピーカーね！

迅速な情報伝達が、みんなの安全確保につながるんだ。



「今」必要なサービスの充実

保幼小中の連携により
さらなる学力向上等の
推進をめざす。(3千万円)



例えば、小学校や中学校の授業内容を連携して、ギャップがなくなるよう取り組むんだ。

いいなあ、私、
小学校から中学校に上がった時
授業内容が大きく変わって
ついていくのが大変だった…

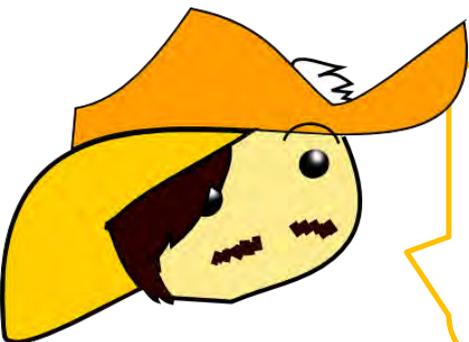
こどもたちの学習しやすい環境づくりを進めるんだ！

「将来」の活力あるまちの推進

平成27年4月に立命館大学がJR茨木駅の近くにやってくるんだよね！



たくさんの学生さんがまちに集うから、駅前広場をきれいに整備したり、道路の幅を広げたりする。(21.5億円)



大学の近くには市民も利用できる図書館やホールもある施設ができるんだ。
(市負担額: 30億円<H26は12億円を支出>)



駅前広場完成イメージ

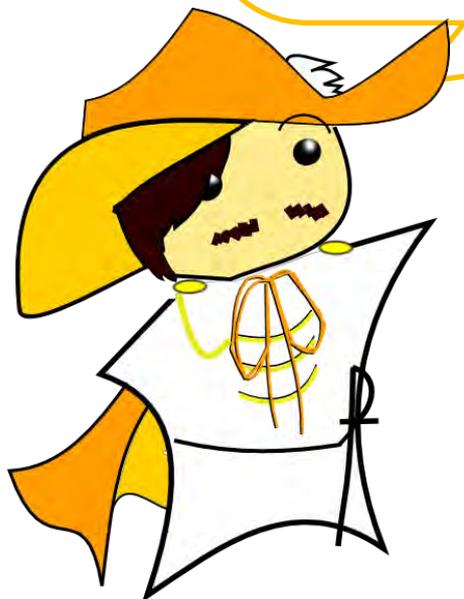
どんな感じになるんだろう。わくわくするね！



平成30年の春に、
庄一丁目にJRの新しい駅ができる。

駅舎の建設にあわせて周辺の道路の幅も
広げ、利便と安全を確保する。

(H26市の負担額 駅舎2.3億円＋周辺1.5億円)



新しい駅ができたなら、
とても便利になるね！



他にも、たくさんのビルドがある！

『当初予算の主な内容』(資料<※>の8頁目～)

をぜひ見てほしい！！

<※>平成26年度当初予算の概要



次回は26年度予算の中でどんなスクラップがされたのかを見てみよう！

